

ごみを処分するためにはたくさんの経費がかかり、その大部分は税金で賄われています。
 処分の経費は、家庭や事業所から出たごみが多いほど大きくなりますので、ごみの減量は町が負担する
 ごみ処理経費（＝税金）の削減につながります。

ごみの収集・運搬・処理にかかる経費はどれぐらい？

令和2年度にごみ処理施設に運び込まれたごみの量 1,657,020kg

・ごみの処分に係る収入

区 分	金 額	内 容
ごみ袋などの販売代金	19,689,500円	
資源物売払い	979,858円	資源物を再資源化業者に直接売り払った代金
計	A 20,669,358円	

・ごみの処分に係る支出

区 分	金 額	内 容
ごみ袋の収集・運搬	46,068,000円	ごみの収集運搬にかかる委託料
ごみ袋作成・販売	4,653,490円	ごみ袋・粗大ごみシール作成費と販売委託料
中空知衛生施設組合 リサイクルン負担金	45,407,000円	リサイクルンは、収集したごみの再資源化や、 再資源化業者に引き渡すための選別をするための 施設
中・北空知廃棄物処理 広域連合エネクリーン負担金	29,207,000円	エネクリーンは、リサイクルンで再資源化でき ないごみや再資源化した後の残りを焼却処分する ための施設
計	B 125,335,490円	

B - A = 104,666,132円 (ごみの処分にかけた経費)



町民1人当たりの処理経費※ 15,958円 (年間)
ごみ1トン当たりの処理経費 63,165円 (10kg当たり632円)
※令和2年10月末現在の人口 (6,559人) から算出

ごみ減量化のためにできること

**雑紙の分別を
徹底しましょう**

雑紙も立派な
「紙資源」です！

**食品ロスを
減らしましょう**

食品は必要な分だけ計画的に
購入し、きちんと食べきりましょう！

**生ごみは絞って
出しましょう**

生ごみの8割は水分。
絞れば減量効果"大"！

**廃品回収に
協力しましょう**

リサイクルの促進だけでなく、
子ども会の活動支援にもつながります！

ごみ 減量化 分別に 協力ください!!

1.5リットル生ごみ袋の販売開始

世帯の人数や生ごみの量に合わせて使用できる、1.5リットルの生ごみ袋を新たに販売します。

○ごみ袋の大きさ

1.5リットル容量 (よこ160mm×たて330mm)
【参考】 3リットル容量 (よこ180mm×たて420mm)



○販売開始日

6月1日(水) から取扱店で販売開始

○販売価格 20枚入：240円 1枚：12円

○取扱店 (※1枚から販売あり)

事業者	住所	事業者	住所
イースト文具商会	中央19番地14	第一興産新十津川支店	中央20番地12
Aコープ新十津川店 ※	中央6番地29	セラズナカジマ (中島物産)	花月201番地12
武藤薬局 ※	中央18番地17	ファミリーマート新十津川店 ※	中央6番地58
大島商店 ※	中央71番地57	ホームショップ松葉 ※	中央18番地11
三枝商店 ※	中央309番地26	堀川商店	中央37番地8
セイコーマート新十津川店	弥生1番地8	クリーニングルック ※	中央302番地5
セイコーマート新十津川中央店	中央73番地41	物産館(くじら館)	中央5番地1
タケダ時計店	中央18番地	サンヒルズ・サライ	総進188番地5

おむつ収集ステーションの開設!!

おむつ収集ステーション (回収ボックス) を開設することで、使用済みおむつの回収機会を増やし、子育て世帯を応援します。

○開設日 5月9日(月)

○おむつ収集ステーション (おむつ回収ボックス) 開設箇所

- ・新十津川町子育て支援センター (中央534番地13) 敷地内
- ・新十津川保育園 (中央72番地48) 敷地内



◀おむつ回収ボックスイメージ

○ごみ出し日時【ごみ収集日時】

- ・月曜日の午前8時30分から火曜日の午前8時30分まで【収集は火曜日の午前8時30分】
- ・木曜日の午前8時30分から金曜日の午前8時30分まで【収集は金曜日の午前8時30分】

※ごみ出し・収集のイメージ

8:30 月曜日	8:30 火曜日	水曜日	8:30 木曜日	8:30 金曜日
開錠	→ 収集・施錠		開錠	→ 収集・施錠
ごみ出し可能時間帯			ごみ出し可能時間帯	

○ごみの出し方

- ・使用済みおむつ (汚物は取り除いてください) を燃やせるごみ袋に入れて、おむつ収集ステーションにある回収ボックスに投かんしてください。

★おむつ回収ボックスの愛称を募集しています。

※右のQRコードからホームページを見て応募してください。

